

日本語教員養成の新しい役割と可能性

一般公開プログラム (入場無料・申込不要)

日本語教員養成の新しい役割と可能性—日本語指導が必要な子どもたちを取り巻く学習環境を手がかりとして—

パネリスト: 田中宝紀氏 (NPO 法人青少年自立援助センター一定住外国人子弟支援事業部), 小島祥美氏 (愛知淑徳大学), 宮崎幸江氏 (上智大学短期大学部), 石井恵理子氏 (東京女子大学) 司会: 阿部新 (公益社団法人日本語教育学会大会委員・東京外国語大学)

2018年
5月26日(土)・27日(日)
東京外国語大学
府中キャンパス(東京都府中市朝日町3-11-1)

お申込み方法・料金

◆大会参加費:【事前登録 ※登録完了後、予稿集がダウンロードできます】会員 3,500 円/会員(学生証をお持ちの方) 2,000 円/会員でない方 5,000 円【当日受付】一律 5,000 円 ◆懇親会費:【事前登録】一律 3,000 円 ◆事前登録期間:2018年4月16日(月)~5月15日(火) ◆学会ホームページ(<http://www.nkg.or.jp/>)からお申込みください。

お問合せ先

TEL: 03-3262-4291 / E-mail: taikai-office@nkg.or.jp(前日まで) / TEL: 090-1999-3315(当日のみ)

日本語教育学会春季大会

大会日程(概要)

26日(土)

- 10:00 一般公開プログラム(9:30 受付開始)
- 12:00 各種企画
- 13:00 開会式
- 13:15 学会賞等授賞式
- 14:00 パネルセッション(第1部/第2部)
- 17:30 懇親会

27日(日)

- 9:00 代議員総会
- 9:30 口頭発表(午前の部)
- 10:50 ポスター発表(第1部)
- 12:10 各種企画
- 12:40 ポスター発表(第2部)
- 13:30 口頭発表(午後の部)
- 14:30 ポスター発表(第3部)

大会受付, 賛助会員出展ブース

- 26日(土) 12:00-17:00
- 27日(日) 8:45-15:00

企画プログラム

一般公開プログラム(入場無料・申込不要)

今大会のテーマ(ポスター冒頭に記載)を受け、「子どもを取り巻く学習環境」に焦点を当てて議論します。

賛助会員出展ブース(入場無料・申込不要)

本出展ブースでは本会の賛助会員専用のブースを設け、各団体の紹介や最新情報の発信、書籍、教材等の展示をします。最新の書籍等を手にとって見られる絶好の機会です。また、参加者間のネットワーク作りの促進、日本語教育及び関連領域の情報提供、情報交流等の一助になればと考えています。

チャレンジ支援企画

大会会場で「わかばさん」にぜひお勧めしたい3つの特別プログラムを用意しました。非会員も大歓迎です。
①素朴な疑問にお答えする「わかば・コンシェルジュ」②初めて参加する方向けに大会内容をダイジェストでご紹介する「わかばさんいっちゃい」③みなさんの先を歩いているセンパイとの対話の場「ぶらさ da わかば」

日本語教育研究・実践ネットワーク(Net-J)研究会紹介ブース(入場無料・申込不要)

2015年、「日本語教育研究・実践ネットワーク(Net-J)」が発足しました。
Net-Jは、7つの研究会等で組織されたネットワークです。本ブースでは、各研究会の取り組みや、取り扱っている分野の最新情報についてご紹介します。

科研申請アドバイスセミナー「日本語教育学における科研の今とこれから」

科研費申請のための注意事項、採択されるためのコツを解説します。また、最近の日本語教育学の領域やテーマ、採択実績のあるテーマを紹介します。これをもとに、研究テーマのブレインストーミングができる機会を提供します。

文部科学省委託事業: 外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修モデルプログラム開発事業—初年度事業報告—

文科省委託「外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修モデルプログラム開発事業」では、全国規模の調査で浮かび上がった、対象・目的・実施条件の多様性に対応するため、モチーフ型で選択・組み合わせ可能なモデルプログラムを開発しています。会場ではその調査結果とモデルプログラムの構造・具体例を紹介します。



公益社団法人

日本語教育学会

大会サイトはこちら→



大会プログラムはこちら→

